

第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

御 礼

拝啓 皆様には ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、この度「第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」出場に際しましては、温かいご声援とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。選手・スタッフ一同、全力で大会に挑むことができました。

「第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」では、クロスカントリー成年 C 高野選手が 20 位となり出場選手の 35.7%を筆頭に、アルペン選手が 3 名、クロスカントリー選手が 2 名 合計 5 名の選手が出場選手の 50%をきりました。また、クロスカントリーリレー競技に成年男子が出場し島根県チームは昨年度より順位を 3 つあげ 14 位という成績でした。2030 に向け引き続き強化に努めてまいります。なお、リザルトにつきましては島根県スキー連盟 HP をご覧ください。

2030 に向けて選手の意識が高まるとともに選手団としての士気も向上しております。選手団一同、この度の貴重な体験を生かし、今後一層の精進を重ねていく所存でございます。

また、3 月末に長野県で開催されているジュニアオリンピックに島根県代表選手として派遣いたします。中学生につきましてはブロック内からの選考となります。小中学生選手は国民スポーツ大会の選手団をみて、将来、国民スポーツ大会に出場し活躍したいと考えております。

このたび、お寄せいただいたご支援につきましては「2026 スキーしまね」に掲載し関係者の皆様にご披露させていただきます。3 月末のジュニアオリンピックで今シーズンの競技会は終わりますが、今後ともご支援、お力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。



令和 7 年 2 月 吉日

島根県スキー連盟 会 長 渡部紀美
(競技部長 増田博幸)